

2008年夏

第15巻、第2号

## 目次

会員の皆様への会長レポート.....	1
第21回IFTA年次会議.....	3
イアン・ノトレイ氏への手向け.....	9
IFTA会員協会ニュース.....	10
おめでとうございます!	
MFTAとCFTeの新合格者.....	12
2008年秋のCFTe/MFTA試験.....	13
IFTA UPDATEの次号	
2008年9月.....	13
IFTA会員協会.....	14
2008年理事会.....	14
2009年度IFTAジャーナル	
投稿のお願い.....	15
2009年度IFTAジャーナル料金表...	17
2008年度IFTA Update料金表.....	18

『IFTA Update』は、1986年に法人登記された非営利の職能団体、国際テクニカルアナリスト連盟 (www.ifta.org) の刊行物です。

## 編集局

国際テクニカルアナリスト連盟  
15245 Shady Grove Road, Suite 130  
Rockville, MD 20850, U.S.A.

Eメール: admin@ifta.org

## 会員の皆様への会長レポート

今年の4月、IFTAはサウジアラビア王国のサウジ・テクニカルアナリスト協会(SSTA)を最新の会員として迎えました。SSTAには活躍中の著名なテクニシャンが在籍しています。サウジアラビアに大きな金融センターが造られていくなか、SSTAの前向きな人々は、職業的なテクニカル分析を専門とする非営利団体の設立が必要であると考えました。地道な努力と調整作業を積み重ねた後、SSTAは次のメンバーによって設立されました。アブドルアジーズ・ビン・アブドルラフマン・ビン・アブデルアジズ・アアル・サウド博士殿下 会長兼創設者。アブドルラフマン・アルセマリ 幹事長で、著名なTA執筆者。モハマド・アルファデル 理事で、TA教師として活躍しているほか、アラブ銀行金融科学アカデミーでも活躍中。サレハ・アルムルヘルム IFTA内に多くの知人がいます。SSTAでは渉外・対外関係を担当する予定。ナビル・アロダイダン 財務担当。サウジに拠点を置く新聞『Almadinah』に記事を書いている著名なテクニカルアナリスト。また、SSTAの理事会には、国際紙『Alsharqalawsati』でTA関連記事を執筆しているジャララー・アルジャララー、『Aljazeera』に定期的に記事を発表し、CNBC ArabiaやAleqtessadiatなどの視聴者に知られているサマー・アルサイードも名を連ねています。27番目のIFTA会員、SSTAを心から歓迎致します。

4月は、世界中で233名がCFTeを受験したことも、IFTAにとって画期的でした。レベルIIIに合格するか、または同等の資格を認定されて必要条件を満たすことにより、2007年11月から、26ページに掲載されている81名のIFTA会員にCFTeの称号が授与されました。

これは実に大きな成果です。レベルIIIの試験では、TAのさまざまな手法に関する能力、経験、知識だけでなく、プロの土俵でTAの手法を応用するスキルが試されるからです。

CFTeの新合格者に加えて、IFTAの国際資格プログラムで、以下の方々がTA最高峰の学術資格、MFTA(国際検定テクニカルアナリスト)を取得されました。おめでとうございます。MFTA受験者は全員がオリジナルの研究を行い、TAの分野に貢献しました。研究論文の多くが、『IFTAジャーナル』(年刊誌)に発表されます。今年のMFTA合格者は下記のとおりです。

デヴィッド・リントン(STA)、ミハリス・ハジハナス(STA)、清水浩三(NTAA)、フレッド・K・H・タム(STA)、イエルク・ウィリッグ(VTAD)、山本優子(NTAA)

『IFTAジャーナル』では、2009/10年版の投稿を8月中旬まで受け付けています。編集委員会には多数の研究論文が寄せられましたが、レジャイナ・ミーニ編集長は、さらに原稿が集まることを期待しています。

『IFTA UPDATE』の最新号については、好意的評価と建設的提案をたくさんいただきました。特に、会員協会や個人会員からお互いの情報をもっと知りたいとの強い要望があります。

そうした声に応じて今回は、会員協会のイベント、近況、各国の状況など、会員協会から寄せられた情報を豊富に掲載しております。『IFTA UPDATE』は、IFTA関係者が協会の最新情報を仕入れるのに役立つだけでなく、各協会とそのイベントのプロモーションにも役立ちます。最も重要なのは、私どもが皆、他協会の消息に関心を持っていることです。ですから、どうぞ今後も情報をお寄せください。

2週間以上離れていたデスクに戻ると、重要な小包の受け取りを求める通知票が届いていました。ジョン・ブルックス氏の『ブルックス流テクニカル運用戦略』の美しい日本語版(東洋経済新聞社、2冊がNTAAから送られていたのです。こ

の本は最初、2006年にMcGraw Hillから出版され、今年再び日本で出版されました。私の書棚には、愛読させていただいた原語版がありますが、日本語版はその隣に誇らしげに並んでいます。

皆様の多くがすでに何らかの記事を読まれたか、またはお聞き及びのことと思いますが、敬愛する創設メンバーのひとりイアン・トレイ氏がこの5月に亡くなりました。トレイ氏といえば、IFTA大会での「ウォークアパウト」で最もよく知られているかもしれませんが、親しかった私ども一人ひとりが、IFTAの立役者で創設者としての彼について、懐かしい特別な思い出を持っています。トレイ氏が第21回IFTA会議に出席できないことを多くの方々は非常に残念に思われ

るでしょうが、主催責任者によると、IFTA会議につきものだった「ウォークアパウト」は今後も是非続けていきたいとのことでした。

トレイ氏への感謝のしるしとして、ビル・シャープとロン・ミーゼルス両氏が、トレイ氏の業績とテクニカル分析の分野への貢献についてまとめた記事を書いてくださいました。今回の『IFTA UPDATE』の19ページに掲載されている「イアン・シドニー・トレイ氏への手向け」を是非お読みください。

IFTA関係者の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。では、パリでお会いしましょう。

エレイン・クヌース

# IFTA2008

第21回 IFTA 年次会議

IFTA  2008

第21回IFTA年次会議は2008年11月6～8日。パリでお会いしましょう。

2008年11月6～8日  
メリアン・エトワール  
パリ(フランス)

お知らせと最新情報(定期更新)は、下記の大会ウェブサイトをご覧ください。

[www.iftaparis2008.com](http://www.iftaparis2008.com)



## 重要な日程

早期予約の締切日:  
2008年8月31日  
宿泊予約の締切日:  
2008年9月15日  
会場での受付事務の開始:  
2008年11月6日

## 2008年IFTA 歓迎メッセージ

2008年IFTA会議: 金融市場の調査と分析: 経済分析、定量分析、テクニカル分析でとらえる「マーケットアクション」

2008年11月6～8日にパリで開かれる第21回IFTA会議のご案内をさせていただきます。フランス・テクニカルアナリスト協会(AFATE)がパリで開催するこのイベントは、わが国の美しい首都を訪れる機会ともなります。

会議の構想を練る上で、いくつかの優先項目が原動力となりました。まずは、楽しく歓迎できる場所を選定するよう努力しました。3日間の会議は、過去の会議と同様、気さくな雰囲気の中で人脈作りと交流を行う機会となります。3日間のいずれも、この目標に基づいて構成されています。証券アナリスト、運用責任者、トレーダーの皆様にとってご関心のあるさまざまなトピックを掘り下げるために、5名 / 日の各講師の持ち時間を

増やしました。

最近フランスでは、テクニカル分析のイメージが変わりました。今世紀初めに起こった株価暴落に加えて、ボラティリティの上昇やオンライン預金の発達により、テクニカル分析への注目度が増したのです。テクニカル分析の原則が証券アナリストやエコノミストの間でも頻りに話題に上るようになりました。過去のIFTA会議でも、特に定量分析に関して、テクニカル分析の研究の進歩が指摘されました。

ひと言で言えば、分析方法がますます多くの専門分野に分かれる時代が来ているということです。そこで、会議のテーマは次のように決めました。

### 「金融市場の調査と分析」

国際金融市場におけるTAの推進を目的とするIFTA会議のプログラムの概要は、以下のとおりです。実は、テクニカル分析の進化に加えて、電子決済やアルゴリズムトレードの増加、そして広範囲にわたる金融資産を取引するトレーダーの増加など、金融市場の構造的変化のために、いわゆる「マーケットアクション」が変わろうとしています。同時に、過去数年にわたる経験的・理論的研究

の成果により、市場の効率性やランダムウォークなどのパラダイムの正当性がますます疑われるようになり、市場への適合性に優れた新しいアプローチが開発されつつあります。マイクロストラクチャが、そのひとつです。オーダーの流れとそれが価格に与える影響を追跡することで市場のマイクロ構造を解明するというのが、マイクロストラクチャの手法です。このような手法は、テクニカル分析を補足するように思われます。すなわち、マイクロストラクチャではトレードの前に何が起きているかを調査し、テクニカルアナリストはトレードの結果を観察するからです。そこで、ほかのアプローチから学べることをそろそろ考慮すべき時ではないかということです。

2008年IFTA会議では、「マーケットアクション」がテーマとなります。すなわち、金融市場の値動きと出来高によってオーダーの流れの力学を解明しようというものです。会議の目的は、経済学、定量分析、テクニカル分析などの異なるアプローチの間の対話を開くことにあります。セーヌ川に33の橋が架かっている(4つの歩道橋は含めず)パリは、そうした対話を開くのにとってつけの場所と思

## 第21回 IFTA 年次総会・2008年11月6日-8日(続き)

われます。

対話はどちらにとっても有益なはずで  
す。ある専門分野(または直感や経験)  
で認められている研究結果が、別の専  
門分野では未解決のままとされているこ  
とがよくあります。こうした観点から、異な  
るセッションをいくつか選択しました。

市場をテーマとする最新の著書を紹  
介していただくために、学界からの講師  
を招きました。ブランダイス大学のキャ  
ラル・オスラー教授、AlphaSimplexのジャ  
スミン・ハサンドジック女史、連邦準備制  
度セントルイスのクリストファー・ニーリー  
氏です。

午前のセッションでは主に理論を扱  
います。主講師が45分のプレゼンテー  
ションを行った後で、3~4名を交えたデ  
イバートを行ってから、出席の皆様から  
の質疑を受け付けます。午後は、実務  
家が各々の市場知識をトレードにどう適  
用しているかを紹介します。「2009年の  
市場展望」のみを扱う特別セッション  
(2:30)では、エコノミスト1人とテクニカ  
ルアナリスト3人が討論を行います。

パリで行われる2008年IFTA会議は、  
テクニカル分析と他の研究分野との交  
流と相互理解を図るための素晴らしい  
機会となるでしょう。力のかもった楽しい  
イベントとなります。皆様をパリにお迎え  
できることを楽しみにしております。

プログラムはまもなく

[www.iftaparis2008.com](http://www.iftaparis2008.com)に掲載されま  
す。

IFTA会議実行委員長、ジュリアン・ネベ  
ンツァール

プログラム・ディレクター、クロード・マタ  
ーン

## 2008年 IFTA 社交プログラム

## セーヌ川でのディナークルーズ

11月6日(木)20:30 ~ 23:00



全体がガラス張りの遊覧船から夜の  
パリの雄大な夜景が楽しめます。Port  
de Javelを出発し、左岸に沿ってベル  
シーの財務省まで進み、右岸に沿って  
Port de Javelまで戻ります。

お食事のメニューには、フランスの伝  
統とファンタジーが組み合わせられていま  
す。シェフとそのチームが船上で調理し  
ます。

ドレスコード: カジュアルシック

## ルーブル美術館でのガラ・イブニング

11月8日(金)19:30 ~ 23:00



第21回IFTA年次会議では、世界最大  
の美術館が皆様のために貸切となりま  
す。会議準備委員会では、出席者およ  
びご同伴の皆様をルーブル美術館での  
ディナーにご案内致します。これは一生  
に一度のイベントとなるでしょう。

ルーブル美術館のいくつかのウイン  
グを閲覧いただけます。ほかの入場者

がない夜の時間帯に入館できるのは、  
またとない機会です。「芸術における比  
率の誕生から黄金分割まで」というテー  
マに沿って、有名な傑作をご堪能いた  
だけます。皆様にとって一生の思い出と  
なることでしょう。

イブニング・イベントの締め括りは、カ  
クテルとフランスワインの試飲です。

ドレスコード: カクテルドレス

## 展示美術品

## 古代ギリシャ:

オーセールの婦人  
サモス島のヘラ女神像  
オリンピアのゼウス神殿のレリーフ

## イタリア絵画:

聖母戴冠(フラ・アンジェリコ)  
サン・ロマーノの戦い(ウッチェロ)  
聖母、聖アン、幼子イエス(レオナルド・  
ダ・ビンチ)  
岩窟の聖母(レオナルド・ダ・ビンチ)  
聖地で説教する聖エティエンヌ(カルパ  
ッチオ)  
美しい庭師(ラファエロ)  
カナの婚礼(ペロネーゼ)  
ジョコンド婦人(レオナルド・ダ・ビンチ)

## フランス絵画:

ホラティウス兄弟の誓い(ダヴィッド)  
ナポレオン1世の戴冠式(ダヴィッド)  
横たわるオダリスク(イングレス)  
メデュース号の筏(ジェリコ)

## ルーブル・ピラミッド

## 第21回 IFTA 年次総会・2008年11月6日-8日(続き)

## 2008年 IFTA 会議の同伴配偶者プログラム

## モンマルトル散策

11月6日(木)(午前)



パリの「村」を訪問します。画家が集まる有名なテルトル広場(Place du Tertre)から古風な家が立ち並ぶ狭い道を通り抜けると、ぶどう園、風車、キャバレー、美術館があり、この村の一番高いところには聖心教会(Sacred Heart Basilica)があります。らせん状の石段を上った(ケーブルカーも使えます)丘の上からは、パリの数々の名所を一望できます。

## ポーブル地区 / センター訪問

11月6日(木)(午後)



パリの中心部にあるポンピドゥーセンターは、世界で最も重要な美術館のひとつです。ここには、ヨーロッパの近・現代芸術の粋が集められています。公営資料図書館は2,000人を収容できる広大な施設で、20世紀の芸術に関する一般的な資料を閲覧できます。

## ケ・ブランリ美術館訪問

11月7日(金)(午前)

4大陸から集められたアーティファクト3,500点が常設展示されています。レセプション・ホールから長い螺旋通路を上ると、スロープの最後に常設コレクショ

ン・エリアがあります。そこには、オセアニア、アジア、アフリカ、アメリカ大陸から



の驚くべきコレクションが展示されています。入館者は流れるように展示エリアを進んで行き、文明と文化の大きな岐路

アジアとオセアニア、マレー諸島、マシュレク・マグレブ(訳者:マシュレク:エジプト、ヨルダン、レバノン、シリアなどの東アラブ諸国; マグレブ:アルジェリア、モロッコ、チュニジアなどの北西アフリカ諸国) を通ります。

## ギャラリー・ラファイエットでのショッピングとファッション・ショー

11月7日(金)(午後)



パリで最も有名なデパート、「ギャラリー・ラファイエット」で行われるファッション・ショーでは、名高いフランスのオートクチュール・デザイナーが創り出す季節のファッションとトレンドを堪能できます。ショッピングの時間も十分にあります。

## バカラ美術館

11月8日(土)(午前)



バカラ美術館には、200年にわたる水

晶製品の歴史を物語る展示品があります。ニーガス(Negus)の花瓶やペルシア王の枝付き燭台などの傑作に加えて、乳白ガラス、ペーパーウエイト、一流香水メーカー御用達の香水瓶が展示されています。また、世界中の特権階級や国家元首のために創られた食器にカットガラスのシャンデリアが光を射しています。

バカラには、国内の工芸作家やダリなど、現代アーティストの作品のみならず、古い作品も優れたものが揃っています。

## シテ島散策

11月8日(土)(午後)



セーヌ川沿いに聳え立つコンシェルジュリは、カペー王朝がここに最初の宮殿を建てたことを思い起こさせてくれます。この宮殿は、「la Conciergerie」と改名された中世には牢獄や裁判所として使われました。中世ゴシックのアーチ形天井を持つ部屋があり、その一部は、フランス革命中にマリー・アントワネットやロベスピエールの独房として使われました。コンシェルジュリの隣には、13世紀の礼拝堂サント・シャペルがあります。ゴシック芸術の傑作であり、そのステンドグラスの窓は圧巻です。ツアーの最後は、フランスで最も有名な大聖堂、ノートルダム寺院です。

## 第21回 IFTA 年次総会・2008年11月6日-8日(続き)

## 総合案内

## 場所と日程

第21回IFTA年次会議は、2008年11月6～8日にフランスのパリで開催されます。

## メリディアン・エトワール

81 Boulevard Gouvion Saint-Cyr  
75017 Paris France

地下鉄1番線 / RER(地域急行鉄道網): Porte Maillot

## メリディアン・エトワールへのアクセス

- **地下鉄:** 市内の移動におそらく最適です。5:00から1:00まで動いています。地下鉄の1番線(La Defense - Chateau de Vincennes)はパリを東西に横断しており、会場("Porte Maillot"駅)に直行できます。
- **RER(地域急行鉄道網):** Commuter train Line Cが"Porte Maillot"駅への直通列車です。
- **バス:** 道路の混み具合と時間帯によっては地下鉄よりも時間が掛かりますが、日中は便数が豊富です。一部の路線では20:00以降の運行スケジュールが不規則になります。"Porte Maillot"行きの便: 82番(Luxembourg - Neuilly)、73番(Concorde - La Defense)、PC(パリ循環便)
- **自動車:** 環状道路("Peripherique")に入り、"Porte Maillot"で降りてください。
- **タクシー:** パリの主要な大通りには、470箇所のタクシー乗り場があります。

## 銀行窓口と両替

フランスの通貨はユーロです。銀行の営業時間は一般に、月曜から金曜までの9:00～17:00です。一部、土曜日に行っている支店もあります。銀行のATMで

ほとんどの国際クレジットカード(Visa、MasterCard、Amex)が使用でき、年中無休で24時間いつでも使用できます。外貨への両替は、主要な鉄道の駅、国際空港、大手銀行、およびほとんどの大手ホテル(メリディアンを含む)でも可能です。

## 気候と服装

11月のパリは、気温が通常5～10℃くらいで、冷えます。レインコートをお持ちになることをお勧めします。

## 招待状と査証

フランスへの入国に査証が必要な場合は、地元のフランス大使館にご連絡ください。必要に応じて、正式な招待状を送らせていただきます。案内状のご請求は、[registration@iftaparis2008.com](mailto:registration@iftaparis2008.com)宛てにお送りください。

## 言語と通訳

会議はほとんどが英語で行われます。同時通訳サービスについては、後ほど詳しい情報を掲示させていただきます。

## 時間帯

パリの時間帯はGMT+1時間です。

## 有用なリンク先

**会場:** [www.lemeridien-etoile.com](http://www.lemeridien-etoile.com)

**観光:** [en.parisinfo.com](http://en.parisinfo.com)

**国営航空会社(エールフランス):**

[www.airfrance.fr](http://www.airfrance.fr)

**国営鉄道網(SNCF):**

[www.voyages-sncf.com](http://www.voyages-sncf.com)

**パリの地下鉄とバス(読み込み可能な地図):** [www.ratp.fr](http://www.ratp.fr)

**レンタカー:** [www.eurocar.com](http://www.eurocar.com),

[www.budgetrentacar.com](http://www.budgetrentacar.com), [www.hertz.fr](http://www.hertz.fr)

## 申し込みと宿泊

## 申し込み

セキュリティが確保されたサーバー経由でオンライン登録し、会議のウェブサイト([www.iftaparis2008.com](http://www.iftaparis2008.com))からクレジットカードでお支払いいただくか、または、PDF形式の参加申し込み票をダウンロードし、料金を添えて会議事務局までお送りください。

お申し込みをされた方には、確認のために明細書と受領通知状(書面またはEメール)を送らせていただきます。その中に、申込書に記載されていた情報、お支払いいただいた付加価値税(VAT)の金額、ご要望などがすべて記されています。

当日、お支払い済みの方は登録済みカウンタに、会場でお支払いいただく方は会場受付に、この確認書(書面またはメール)をご持参いただく必要がございます。

## 参加費は以下の料金を含みます

- すべての会議セッションの入場料
- 展示会入場料
- ランチとコーヒープレイク
- 会議のプログラムと資料
- セーヌ川でのディナークルーズとルーブル美術館でのガラ・ディナー(このパッケージを選択された場合)

## 同伴者費は以下の料金を含みます

- 全ツアー
- セーヌ川でのディナークルーズ
- ルーブル美術館でのガラ・ディナー

## 支払条件

次のいずれかの方法で会議事務局にご送金ください(ユーロ建)。

- MCI Franceを指図人として振り出された小切手(登録申込書のコピーを添

## 第 21 回 IFTA 年次総会・2008 年 11 月 6 日-8 日(続き)

## 申 込 と 宿 泊 ( 続 き )

えてください。

- クレジットカード: VISA, EURO  
MASTERCARDまたはAMEXのみ(その他のカードは使用できません)。
- MCI Franceを受取人とする銀行振込。

登録申込書とウェブサイトでお支払いについての箇所をご覧ください。

登録申込書に銀行振込の写しを添えてお送りください。銀行振込のオーダーの際には、該当する参加者のお名前のほかに、振込情報の一部として「IFTA 2008」を必ず書き添えてください。登録申込書は、お支払いの証明がIFTA会議事務局に到着し、確認された時点で初めて処理されます。

**お名前の変更 訂正**

お名前の変更(代わりの方の出席)は、新規登録として処理されます。それ以外の登録内容の変更は、手数料として30ユーロを申し受けます。

**キャンセルについて**

キャンセルについては、書面(郵便、FAX、またはメール)を会議事務局までお送りください。キャンセルは次の条件に従って処理されます。

払い戻しの処理は会議後に行われません。12月8日以降に提出される払い戻し請求はお受けできかねます。

2008年9月15日以前のキャンセル: 払い戻しは、支払済み料金の50%

2008年9月15日以降: 払い戻しは行われません。

**付加価値税とその還付請求**

ヨーロッパの課税立法によると、国際会議の主催者は、すべてのサービスに対してフランスの付加価値税(VAT、フランス語ではTVA)19.6%を請求する必要があります。外国の企業・個人には、一定の条件の下で、支払ったVATの還付を受ける権利があります。EUに属さない企業が税金の還付を申請する場合は、フ

ランスの納税代理人を立てる必要があります。VATの還付請求を行うには、「French N° 3559」書式の必要事項をすべて記入し、下記の宛先に送る必要があります。Service de remboursement de TVA, 9, rue d'Uzes 75084 Paris Cedex 2 France.

この請求書は、支払いが行われた四半期の終了後1か月以内に送付する必要があります。EU加盟国はVATの還付請求を自国内で直接行うことができます。還付請求の詳細については、納税代理人のTEVEA International(VATの還付請求の処理を専門とする会社)にご相談ください。同社がすべての手続きを代行します。料金は、VATの額に応じて、54ユーロ +8 ~ 11%です。

**TEVEA International**

64 rue de Ranelagh  
75016 Paris France  
FAX: +33 (0)1 42 24 89 23

**会議参加費**

料金にはいずれも 19.6%の付加価値税が含まれています	2008年8月31日以前	2008年8月31日以降	当日
IFTA 会員(会議のみ)	960 ユーロ	1,100 ユーロ	1,430 ユーロ
会員以外(会議のみ)	1,200 ユーロ	1,430 ユーロ	1,680 ユーロ
IFTA 会員 (会議、ディナークルーズ、ルーブル美術館でのガラ・ディナー)	1,320 ユーロ	1,560 ユーロ	1,800 ユーロ
IFTA 会員以外 (会議、ディナークルーズ、ルーブル美術館でのガラ・ディナー)	1,560 ユーロ	1,800 ユーロ	2,000 ユーロ
同伴者 (ディナークルーズ、ルーブル美術館でのガラ・ディナー、ツアー)	600 ユーロ	600 ユーロ	600 ユーロ

**ホテルのリスト**

カテゴリ	ホテル	シングル	ダブルでのご利用	朝食
4*	メリディアン・エトワール	230 ユーロ	230 ユーロ	25 ユーロ
3*	スター・エトワール	150 ユーロ	150 ユーロ	13 ユーロ

## 第21回 IFTA 年次総会・2008年11月6日-8日(続き)

**宿泊**

会議参加者とそのご家族は、ホテルを特別料金でご利用いただけます。予約の方法:

- 登録申込時にオンラインで予約する。  
www.iftaparis2008.com
- 参加申し込み票に必要事項を記入し、会議事務局にFAXまたは郵送する。  
ご予約は是非お早めに。どのお部屋も先着順で確保されます。

### ホテルの予約の締切 2008年9月15日

ホテルの予約条件に関してですが、宿泊のご予約時に滞在全期間についてご精算いただく必要がございます。金額は、チェックアウト時に宿泊料の総額から自動的に差し引かれます。1回のご予約につき、定額の20ユーロがチャージされます。

**宿泊料**

すべてユーロ建てで、1室1泊の料金です。上記の料金は、会議事務局を通じてご予約いただいた場合にのみ有効です。

**注意事項:**

- 初日の夜に連絡なしの不泊となった場合は、予約全体が自動的にキャンセルされ、前払金は返金されません。
- ご到着が遅れる場合は、必ずホテルにご連絡ください。
- ご予約には前払金が必要です。

**ホテルの予約のキャンセル**

キャンセルについては、書面(郵便、FAX、またはメール)を会議事務局までお送りください。キャンセルは次の

条件に従って処理されます。

- 2008年9月15日まで: 事務手数料として20ユーロの予約料金が差し引かれます。
- 2008年9月15日以降にキャンセルの連絡が届いた場合: 払い戻しは行われません。

**旅行のヒント****公式航空会社**

2008年IFTA会議の公式航空会社は、エールフランスおよび世界中にある同社の関連会社です。

世界のどこから利用される場合も、エールフランスの全クラスのフライトに大幅な割引が適用されます。

IFTA会議出席者に適用される優遇料金については、下記のリンクをご覧ください。

www.airfrance-globalmeetings.com  
料金は、EVENT IDの欄に04241AFと入力し、Validity from 01/11/2008 to 13/11/2008 と表示されるページでご確認ください。

Eチケットのご予約は、エールフランスのコールセンター(3654)にお電話いただくか、最寄のエールフランス営業所ま

でご連絡ください。最寄のエールフランス営業所は、www.airfrance.comでご確認ください。

**会議場までの鉄道**

フランス国内から鉄道を利用される出席者には、フランス国鉄(SNCF)の特別料金が適用されます。

登録申込書またはウェブサイト(www.voyages-sncf.com)の該当するボックスにチェックを入れてください。

**連絡先****Congress Secretariat (会議事務局)**

IFTA 2008 MCI 24,  
rue Chauchat  
75 009 Paris France  
電話: +33 (0) 1 53 85 82 82- FAX: +33  
(0) 1 53 85 82 83

**総合案内**

info@iftaparis2008.com.

**登録と宿泊に関するご質問:**

registration@iftaparis2008.com 宛てにお送りください。

**出展と出資に関するご質問:**

exhibition@iftaparis2008.com





## イアン・シドニー・ノトレイ氏への手向け

ロン・ミーゼル&ビル・シャープ

2008年5月28日、テクニカル分析の世界は名士の一人を失いました。イアン・ノトレイ氏が、過去5年にわたる癌との勇敢な闘いの末、72歳でその生涯を閉じたのです。弟子のジョナソン・アーター (Yelton Fiscal) によると、「私たちは皆、彼の粘り強さを知っていましたが、逆境と戦うときもその姿勢は同じでした。生活と仕事における不屈の闘志は、闘病においてもそのままでした。全力で戦っておられました」。

私どもはノトレイ氏のことを、申し分のない上品な紳士として懐かしく覚えています。同氏の生活と仕事は、親交のあった者たち全員に忘れられない印象を残しました。私どもとの付き合いは、1970年代の初頭に始まりました。故郷のオーストラリアからトロントに出て、金融商品の長期的・周期的な値動きの研究を対象とするノトレイの"福音"を広める働きを始めようと、イアン・マカピティから誘われた時のことでした。

トロントとニューヨークの投資ディーラー数社でキャリアを積んだ後、1987年にコネチカット州リッジフィールドに移り、投資顧問会社 Yelton Fiscal Inc. を創業しました。同社は Notley Group の名前でも知られています。お気づきのように、Yelton という社名は Notley を逆に綴ったもので、おそらく、チャートを上・下・左右逆さまに眺めるというノトレイ氏の癖を反映したものであると思います。

値動きがマネー・マネジメントのスタイルと投資のタイムラインに与える影響を予測する彼の能力に感銘を受けて熱烈な支持者となる人々が、カナダと米国のプロ投資家の間に急増しました。まもなく、コネチカット、ロンドン、トロント、スイスの営業所からサービスを受けて信奉者となる人々が、ヨーロッパや東南アジアの全域に広がりました。

それから数年間、ノトレイ氏と会社のスタッフは、民間としてはおそらく最大のグローバルデータベースを蓄積しました。市販データを提供する再販業者からは、ノトレイ氏の必要とする精度のデータが得られないためでした。100を超える国際市場で150,000の銘柄が継続的にモニターされていました。ノトレイ氏は、「古くまで遡れば遡るほど、先も遠くまで見えるようになる」とよく言ったものでした。

テクニカルアナリストを育て、テクニカル分析を推進するために休むことなく骨折した彼の無視無欲の姿勢も、業界に知れ渡っていました。1980年代の初期に、カナダ・テクニカルアナリスト協会 (CSTA) の創設理事となり、数年にわたって副会長を務めました。また、ほとんど同時期にIFTAの創設にも大いに力を注ぎ、理事を務めたほか、加盟委員会とデータ委員会 (まさに適任) の委員長を務めました。

業界におけるノトレイ氏の業績は、まもなく同業仲間間の知るところとなりました。1993年には (英国) テクニカルアナリスト協会 (STA) から終身会員の資格が与えられ、1997年には循環波動分析が評価されて、ニューヨークのマーケット・テクニシャンズ・アソシエーション (MTA) から「ベスト・オブ・ベスト」賞が授与されました。2002年には「テクニカル分析の発展に対する顕著な貢献」が認められ、CSTA から「A・J・フロスト賞」を、最後は2年前に「新分野の開拓または確立されている技法の漸進的使用」が認められ、「MTA Annual Award」を受賞しました。

過去20年以上にわたってIFTA年次会議にはほぼ毎回出席されている協会代表者の方々は、「ウォークアウト」の司会・進行役としてノトレイ氏を覚えておられることでしょう。出席者が気軽に自己紹介をしてお互いを知



るための開会セレモニーのようなプログラムです。ノトレイ氏を記念して、今度のパリエ会議も「ウォークアウト」で始まります。

IFTA理事を長く務めているフランス協会 (AFATE) のクロード・マターン氏は、ノトレイ氏が自身の名前が著者として記されている『私が知っているテクニカル分析のすべて』というハードカバーの本を持っておられたという思い出を語ってくれました。どうやら、本は全ページが白紙だったようです。「偉大な人物でした」とマターン氏は言います。私ども全員が同感です。

ノトレイ氏は、奥様のパットさんと二人の息子さん、ドリュウとタリンを残して先に逝かれました。志のある方は、追悼寄付金を右の宛先までお送りください: The Praxair Cancer Center, Danbury Hospital, 24 Hospital Avenue, Danbury, CT 06810, USA. ノトレイ家へのメッセージは、右の宛先へどうぞ: 79 Mimosa Circle, Ridgefield, CT 06877

ロン・ミーゼルは CSTA 創設理事の一人で、初代会長。元 IFTA 理事。ビル・シャープ氏は CSTA 創設理事の一人で、第3代会長。元 IFTA 会長、現在も理事の一人。この記事は、さらに詳しく書き加えたものが『IFTA ジャーナル』の次号に掲載される予定です。ノトレイ氏のご友人・知人の方から思い出を綴った投稿をいただけましたら感謝です。宛先は、Regina Meani (rjcmearni@idx.com.au) まで。締め切りは 8 月 15 日です。

## IFTA 会員協会ニュース

### JTAS(ヨルダン)

ヨルダン・テクニカル分析協会は、2008年5月17日に「国内および国際市場におけるTAを用いた収益戦略」というテーマで最初の年次会議を開催しました。イベントは、マーチン・プリング、トレバー・ニール、マーク・ガラシスフキー (Elliott Wave Internationalより)の3名をはじめ、さまざまな講師を招いて、ヨルダンのモーベンピック死海リゾートで行われました。丸一日の日程で行われたこのイベントでは、1種類と2種類のバーチャート、モメンタム指標、国際市場におけるエリオット波動、金融市場の値動き、といった幅広いトピックが取り上げられました。約110名の聴衆は、銀行員から、FX会社、投資会社、地場のブローカー、大学生まで、さまざまでした。今回のイベントを可能にしてくれたプラチナスポンサーは、キプロスのWindsor

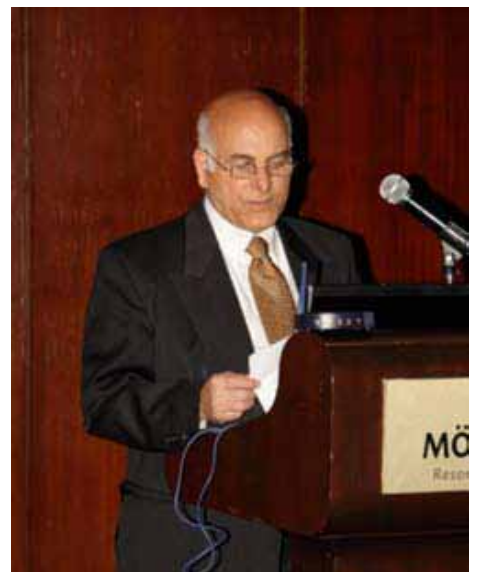
Brokers(セミナーにも参加)、サウジアラビアのMoney Experts Company、ヨルダンのITAbsoluteの各社です。地元の市場とマスコミにイベントを報道していただけたのも幸いでした。

会議の主な目的は、ヨルダンの株式市場にTAの認知度を高めること、ヨルダンの地元の投資会社でトレードを行い、ディーリングルームで仕事をする会社従業員の教育の重要性を示すことでした。皆様のおかげで、新しいアイデアとディスカッションに満ちた教育の日としてのイベントは、成功のうちに終わりました。JTASは予告どおり、夕刻に死海リゾートの素晴らしいムードの中で、民間伝承のエンターテインメントを披露しました。イベントは、ヨルダンのテクニシャンに旅程を開始するベースを提供しました。当協会にとっては始まりにすぎません。

### STA(英国)

STAはこの秋に速習講座の第2回を実施します。この講座は、テクニカル分析の実用的な知識をすでに持っている人々を対象にディプロマ試験の受験対策を指導するものです。週1回計6回の講義が2008年9月16日～10月21日の日程で行われます。教師陣はこの分野で一流の人たちで、多くが独創的な著書を出しています。詳細については、[Info@sta.uk.org](mailto:Info@sta.uk.org)までお問い合わせください。

STAは9月17日(水)、ナショナル・リベラル・クラブで年に一度の夕食会を行います。IFTA会員の方が当日ロンドンにおられましたら歓迎致します。どうぞチケットをお求めください。詳細については、[Info@sta.uk.org](mailto:Info@sta.uk.org)までお問い合わせください。



左: 会議に飛行機で駆けつけたサウジアラビアの会員アブドゥル・カディール・アル・シジキ(Abdul Qadeer Al Siddiqi)氏が、マーチン・プリング氏への感謝のしるしとして、100年以上前に作られた剣を授与した。右: 元大臣サレハ・ファワズ・アル・ハサウネ博士(H.E. Dr. Saleh Fawaz AL Khasawneh)。第1回会議で開会の辞を述べてくださった。

## IFTA 会員協会ニュース(続き)

IFTA 副会長(ヨーロッパ担当)  
からの報告

新興協会のルーマニア・テクニカルアナリスト協会(AATROM: Asociatia Analistilor Tehnici din Romania)が急成長しています。ルーマニアで初めてテクニカル分析の国際会議を開催し、先月はメディアシュという美しい町でAATROMの第2回会議を行いました。

発足後1年に満たない新興協会(『IFTA UPDATE』2008年春号を参照)にとっては偉業です。一握りのテクニカルアナリストで発足した協会ですが、早くも110名を超えるまでに成長しています。AATROMの第1回国際会議には、新来者だけでなく会員の多くが出席した結果、盛況となりました。

運営・進行もそつなく行われたこの会議に、私は、ハンガリーやルーマニアからの他の講師に混ざって、光栄にもゲスト講師として出席させていただきました。「資本管理とリスク管理:ボラティリティの高い市場で生き残るためのガイド」という会議のテーマは今の市況にピッタリで、トランシルバニアの素晴らしい環境と共に好評でした。

ヨーロッパにおけるIFTAの成長は、ルーマニア、ハンガリー、ポーランド、ロシアといった東欧諸国によってもたらされるものと思います。私どもは国際的な連

盟として、そうした国々の発展促進のために可能な限りあらゆる手を尽くすべきです(たとえば、CFTe I/II試験を母国語で実施できるように協力するなど)。

テクニカル分析の教育に対する需要はありますから、AATROMに手を貸してそれを利用する必要があります。ハンガリーでもテクニカル分析協会創設の手續が進められており、設立後はIFTA加盟を希望しておられることを謹んで報告させていただきます。

招聘されて、ロシア、スウェーデン、フランス、そして今回はルーマニアと、数か月にわたってIFTA会員協会の委員会メンバーの皆様にお会いして感じたことがあります。それは、他の会員協会のゲスト講師の話を聴く機会があれば、IFTA会員協会とそのメンバーのどちらにとっても望ましいのではないかと思います。

自国以外のIFTA会員協会で、または他の会員協会が企画する会議で、講師を務めることをご希望の方は、私までメールでご連絡いただくよう提案致します。

私の方で「欧州講師一覧」を作成し、ヨーロッパの会員協会に送らせていただきます。そうなれば、私が長年非公式に行ってきたことが正式なものになります。たとえば、フランス協会(AFATE)の

講師が最近、英国(STA)の月例会で講師を務め、そのお礼に、STAの会員が数か月後、パリで講師を務めました。

実は、上記を踏まえてもうひとつ書いておきたいことがあります。パリで行われる今年の第21回IFTA年次会議は、8月のオリンピックと同様、関係者は過去の会議よりも優れた大会にしようと張り切ります。

会議の日程が理論のセッションと実践のセッションに分けて構成されるだけでなく、毎日登場する5名の講師には、経済学や定量分析といった他の分野の専門家と議論する時間が与えられます。その結果、全体として、テクニカルアナリストとその他の関係者のどちらにとってもより魅力のある会議となります。

プライベート・ファッションショー、ゆっくりと閲覧できるルーブル美術館、ルーブル・ピラミッドの下で行われるガラ・ディナーなどのレジャー・イベントも、申し分のない「課外活動」となるに違いありません。

11月6~8日まで、是非パリでご一緒しましょう。並外れた会議となることは間違いありません。

アクセル・ルドルフ

ヨーロッパ担当IFTA副会長



ルーマニアのメディアシュで行われたAATROMの最初の国際会議に出席された方々

## 祝 MFTA と CFTe の新合格者

### Master of Financial Technical Analysis(MFTA) (2007年10月15日～2008年3月15日)

ミハリス・ハジハナス(STA)	清水浩三(NTAA)	イェルク・ウィリッグ(VTAD)
デヴィッド・リントン(STA)	フレッド・K・H・タム(STA)	山本優子(NTAA)

### Certified Financial Technician(CFTE) (2007年11月7日～2008年4月22日)

オサマ・アサド・アブドゥ(ESTA)	五十嵐将之(NTAA)	ダニエル・ピエチュラ(VTAD)
阿部幸司(NTAA)	ホルガー・イムケミア(VTAD)	フランソワ・ロシエ(SAMT)
阿部達生(NTAA)	井上宏美(NTAA)	マイケル・サムソン・サヨ(TASS)
アーメド・モサド・アボ・アヤド(ESTA)	井上晋一(NTAA)	ワン・キアート・ソウ(TASS)
秋山玲子(NTAA)	ジェニー・カム(ATAA)	エレイン・T・セケイラ(CSTA)
青柳敏弘(NTAA)	上岡輝幸(NTAA)	ラディン・シャムス・エルディーン・アーメド(ESTA)
ネーダー・モハメド・アラファ(ESTA)	河内宏文(NTAA)	スダルシャン・スカニ(TASS)
浅海宗徳(NTAA)	金城心一(NTAA)	多田有加里(NTAA)
ジャイガネーシュ・バラサブ라마ニアン(STA)	小林雅行(NTAA)	高橋豊(NTAA)
ポール・バートン(STA)	近藤克洋(NTAA)	高野貴義(NTAA)
シリル・ボードリヤール(AFATE)	小坂正(NTAA)	竹内友浩(NTAA)
スニル・ベディ(STA)	小谷高秋(NTAA)	田中雅章(NTAA)
パオロ・コンソリーニ(SAMT)	黒澤陽子(NTAA)	田中則幸(NTAA)
レイチャル・ド・グラーチー(AAPTA)	マエダ・ユキヒロ(NTAA)	谷川忠秀(NTAA)
ジャルディ・マニッシュ・ディラジャール(TASS)	イーハブ・マームード・ハッサン(ESTA)	ヴィヴ・タンズリー(AAPTA)
アクセル・X・エングラー(TASS)	松井俊二(NTAA)	ユスティン・トプリセスク・ジボウ(ATAA)
ポール・ジョン・フラー(AAPTA)	ヴィマル・メータ(AAPTA)	豊田弘美(NTAA)
牛房誠二(NTAA)	オウリ・ミムラム(AFATE)	土屋祐子(NTAA)
ロルフ・グーデマン(SAMT)	南克之(NTAA)	筒井徹(NTAA)
萩原有高(NTAA)	長堀浩章(NTAA)	リチャード・ターナー(STA)
アサド・ハムゼ・ハムディ(JTAS)	仲卓也(NTAA)	ロバート・シルヴェスター・ヴァグ(ATAA)
ウェサム・アサド・ハムディ(ESTA)	中村則行(NTAA)	ウルフギャング・ウィルファート(VTAD)
アイマン・ハムディ・ハムゼ(JTAS)	中田吉弘(NTAA)	ハイディ・ウェーガー(VTAD)
長谷川洋(NTAA)	マツ・ノヴェッラ(STA)	山口光(NTAA)
本間晶(NTAA)	荻原一徳(NTAA)	ツイ・チョウ(STANZ)
ダニエル・ホプラー(SAMT)	沖藤季彦(NTAA)	
保坂康(NTAA)	奥村友幸(NTAA)	
	アンドレア・ピカード・タルタグリノ(SAMT)	

## 2008 年秋の CFTe (Certified Financial Technician) と MFTA (Master of Financial Technical Analysis)

### CFTe レベル I とレベル II (筆記試験)

---

試験日	2008 年 11 月 5 日
登録開始	2008 年 7 月 1 日
願書と受験料の締め切り	2008 年 9 月 26 日
受験料	500 米ドル (レベル I); 800 米ドル (レベル II)

要目、選定図書一覧、オンライン登録については、IFTA のウェブサイト <http://www.ifta.org/certifications/application/> をご覧ください。

受験者の方は、「よくある質問」(<http://www.ifta.org/certifications/faq/>) をご覧ください。また、プログラムの詳細と試験の前提条件については、CFTe のウェブページ <http://www.ifta.org/certifications/financial/> をご覧ください。JTAS と AFATE の受験者は、所属する会員協会を通じて登録していただく必要があります。その他の受験者は IFTA のウェブサイトから登録してください。

### MFTA (大学スタイルの研究論文)

---

出願、概要、受験料の支払いの締め切り	2008 年 10 月 2 日
「特別推薦 (Alternative Path)」申請の締め切り	2008 年 7 月 31 日
論文提出締め切り	2009 年 3 月 15 日
受験料	900 米ドル

MFTA プログラムについてのお知らせ、前提条件、出願については、<http://www.ifta.org/certifications/mfta/> をご覧ください。

どのレベルについても、ご質問は [admin@ifta.org](mailto:admin@ifta.org) で受け付けております。

---

## IFTA UPDATE の次号: 2008 年 9 月

原稿締切: 9月1日

原稿は、Linda Bernetich ([admin@ifta.org](mailto:admin@ifta.org)) までお送りください。

『IFTA UPDATE』に掲載すれば、世界中の 7,000 人以上の IFTA 会員にメッセージを届けることができます。詳細については、[www.ifta.org/publications/newsletter/](http://www.ifta.org/publications/newsletter/) にアクセスし、18 ページの料金表をご覧ください。

## IFTA 会員協会

アルゼンチン AAAT www.aaat.org.ar  
Asociacion Argentina de Analistas Tecnicos

オーストラリア ATAA www.ataa.com.au  
Australian Technical Analysts Association

カナダ — CSTA www.csta.org  
Canadian Society of Technical Analysts

チェコ — CNATA (新興協会)  
Czech National Association of Technical Analysts

東アフリカ EATAS (新興協会)  
East African Technical Analysis Society

エジプト — ESTA www.estaegypt.org  
Egyptian Society of Technical Analysts

フランス — AFATE www.afate.com  
Association Française des Analystes Techniques

ドイツ — VTAD www.vtad.de  
Vereinigung der Technischer Analysten  
Deutschlands e.V.

インドネシア — AATI  
Asosiasi Analis Teknikal Indonesia )

イタリア — SIAT www.siat.org  
Società Italiana di Analisi Tecnica

日本 — NTAA www.ntaa.org.jp  
Nippon Technical Analysts Association

ヨルダン — JTAS www.jtas-jordan.com  
Jordan Technical Analysts Society

クウェート — KTAА (新興協会)  
Kuwait Technical Analysis Association

オランダ — DCTA  
Dutch Commission of Technical Analysis

ニュージーランド — STANZ www.stanz.co.nz  
Society of Technical Analysts of New Zealand

パキスタン — ATAP (新興協会)  
Association of Technical Analysts Pakistan

ルーマニア — AATROM (新興協会)  
Asociatia Analistilor Tehnici din Romania

ロシア — RSTA www.mfd.msk.ru/ota  
Russian Society of Technical Analysts

サウジアラビア - SSTA www.saudi-sta.org  
Saudi Society of Technical Analysis

北欧 — STAF www.staf.nu  
Skandinaviens Tekniska Analytikers Förening

シンガポール — TASS www.tass.org.sg  
Technical Analysts Society (Singapore)

南アフリカ — TASSA (新興協会)  
Technical Analysts Society of Southern Africa

スペイン — AEAT www.aeatonline.com  
Asociación Española de Analistas Técnicos

スイス — SAMT www.samt-org.ch  
Swiss Association of Market Technicians

英国 STA www.sta-uk.org  
Society of Technical Analysts Ltd.

米国 TSAASF www.tsaasf.org  
Technical Securities Analysts Association

米国 — AAPTA www.aapta-us.org  
American Association of Professional Technical  
Analysts

## 2008年理事会

## 執行委員会

## 委員長

エレイン・クヌース (Elaine Knuth SAMT)  
Eメール: elknuh@gmail.com

副理事長 — アメリカ大陸  
ヘンリー・ブルーデン、Ph.D. (Henry Pruden  
TSAASF)  
Eメール: hpruden@ggu.edu

副委員長 — ヨーロッパ  
アクセル・ルドルフ (Axel Rudolph STA)  
Eメール: axel.rudolph@dowjones.com

副委員長 — アジア  
羽田重年 (NTAA)  
Eメール: shaneda1@nifty.com

副委員長 — 中東、アフリカ  
アイマン・ウェイクト (Ayman Waked ESTA)  
Eメール: aymanwaked@yahoo.com.sg

財務担当理事  
ピーター・ボンティキス (Peter Pontikis ATAA)  
Eメール: Peter.Pontikis@suncorp.com.au

## 書記

ブルーノ・エスティア、MFTA (Bruno Estier  
SAMT)  
Eメール: bruno.estier@dplanet.ch

## 中核業務委員会

## 学術連絡委員会委員長

ヘンリー・ブルーデン、Ph.D. (Henry Pruden  
TSAASF)  
Eメール: hpruden@ggu.edu

認定委員会委員長  
ラリー・ロヴレンキック (Larry Lovrencic ATAA)  
Eメール: lv@firstpacific.net

教育 / 知識体系委員会委員長  
クロード・マターン、CFTE、MFTA (Claude Mattern  
AFATE)  
Eメール: claude.mattern@bnpparibas.com

倫理委員会委員長  
ティモシー・ブラッドリー (Timothy Bradley  
TSAASF)  
Eメール: timb@dynamictradingmgt.com

情報管理委員会委員長  
ベロニク・ラシンスキー、CMT (Veronique Lashinski  
AAPTA)  
Eメール:  
Veronique.Lashinski@fimat.com

会報委員会委員長  
レジャイナ・ミーニ、CTFe (Regina Meani — STA,  
TAA)  
Eメール: rjcmearni@idx.com.au

## 監理委員会

会議諮問委員会委員長  
ティモシー・ブラッドリー (Timothy Bradley  
TSAASF)

Eメール: timb@dynamictradingmgt.com

IFTA会議 (2008年) 実行委員長  
ジュリアン・ネベンツァール (Julien Nebenzahl  
AFATE)  
Eメール: nebenzahl@daybyday-pro.com

財務委員会委員長  
サイモン・ウォレン、MSTA (Simon Warren STA)  
Eメール: warrens@bupa.com

加盟・新規開拓委員会委員長  
アレックス・ダグラス (Alex Douglas TASS)  
Eメール: alex@alexdouglas.com

指名委員会委員長  
ブルーノ・エスティア、MFTA (Bruno Estier  
SAMT)  
Eメール: bruno.estier@dplanet.ch

## 無任所の理事

グレゴール・パウアー、Ph.D. (Gregor Bauer  
VTAD)  
Eメール: gregor.bauer@t-online.de

ジェラルド・ピュトリモビッツ、Ph.D. (Gerald  
Butrimovitz TSAASF)  
Eメール: tsaagb@ix.netcom.com

ジュリアス・ド・ケンペナル (Julius de Kempenaer  
DCTA)  
Eメール: jkem@kempen.nl

マーク・ミシェル (Marc Michiels AEAT)  
Eメール: mmichiels@ets.es

マウリツィオ・ミラーノ (Maurizio Milano SIAT)  
Eメール: Maurizio.milano@sella.it

サーレ・ナッサー、CMT (Saleh Nasser ESTA)  
Eメール: snaser@link.net

大瀧太市 (日本)  
Eメール: office@ntaa.gr.jp

岡本博、MFTA (NTAA)  
Eメール: okamoto3genki@horae.dti.ne.jp

アントネッラ・サバティーニ (Antonella Sabatini  
SIAT)  
Eメール: as@alum.mit.edu

ウルフ・サンドバーグ (Ulf Sandberg VTAD)  
Eメール: Ulf.Sandberg@dzbank.de

ビル・シャープ (前理事長) (Bill Sharp CSTA)  
Eメール: bsharp@valern.com

アダム・ソラブ (Adam Sorab STA)  
Eメール: Adam.Sorab@cqsm.com

マックス・フォン・リヒテンシュタイン (Max von  
Liechtenstein STAF)  
Eメール: Max.Liechtenstein@michaelostlund.com

ワン・タオ (Wang Tao TASS)  
Eメール: tasstao@yahoo.com.sg

## IFTA 本部

International Federation of Technical Analysts  
15245 Shady Grove Road, Suite 130  
Rockville, MD 20850 USA

電話 +1 240-404-6508  
FAX : +1 301-990-9771  
Eメール: admin@ifta.org

## 2009 年度版 IFTA ジャーナル

IFTA ジャーナルは、国際テクニカルアナリスト連盟が発刊した優れた年刊物です。IFTA 会員から成る委員会が編纂しています。IFTA ジャーナルは、あらゆる領域で活躍するテクニカル分析の実務家、学者、学習者にとって必須の読み物です。テクニカル分析に関心を持つすべての人にとって、豊かな内容を持つ優れた情報源です。

### 信頼と認知

IFTA ジャーナルは、グローバルな市場のテクニカル分析の発展を題材として扱う唯一のテクニカル分析の国際誌であり、すべての大陸からオリジナルの原稿が寄せられています。本誌は、世界中の一線級の実務家や研究者が手にします。

書籍の形式に製本される IFTA ジャーナルは、メジャーな専門資料です。本誌が IFTA のウェブサイトでもオンライン出版されると、お寄せいただいたオリジナル原稿が、将来の情報資源としてテクニカルアナリストのグローバル・コミュニティーに届くことになります。2008/09 年度版は 10,000 部が出版され、全世界に配布されます。

### トピック

IFTA では、テクニカル分析の分野に直接または間接的に影響を与える出来事を紹介する原稿を募集しています。たとえば、次のような分野が対象です。

- 基本的な市場分析手法
- 指標 センチメント、出来高分析、モメンタム、その他

- グローバルおよびイントラグローバルな TA
- TA のスタイル
- データ
- 投資コミュニティーにおける TA の役割の変化

特に、以前に検討された例のない分野を対象とする寄稿、またはテクニカル分析に付随するトピックを希望しています。

上記のリストは指針に過ぎず、決してこれらに限定されません。TA のあらゆる領域およびそれと関連分野から、新しく画期的なアイデアを取り込むことのできるジャーナルにしたいと願っております。

### 寄稿の方法

登録および寄稿は [www.ifta.org](http://www.ifta.org) から、または編集者のレジヤイナ・ミーニ (Regina Meani) ([rjcmeani@idx.com.au](mailto:rjcmeani@idx.com.au)) まで Eメールでお願いします。

### 言語

原稿は必ず英語 (イギリス文法) でお願いたします。

### 文体

論文スタイルでお願いします。下記のリンクを参考にしてください。

[www.cse.unsw.edu.au/~gernot/style-guide.html](http://www.cse.unsw.edu.au/~gernot/style-guide.html)

### 参照先

原稿で言及する文献はすべて、文献目録と後注で出典先を適切に示してく

## 投稿のお願い

ださい。脚注は不可です。下記の指針に従ってください。

[www.usq.edu.au/library/help/ehelp/ref\\_guides/oxford.htm](http://www.usq.edu.au/library/help/ehelp/ref_guides/oxford.htm)

[w2.vu.edu.au/LIBRARY/infolink/webref/styles/files/oxford.pdf](http://w2.vu.edu.au/LIBRARY/infolink/webref/styles/files/oxford.pdf)

参照文献と引用の正確を期することは、著者の責任です。参照文献と引用については、提出前に著者が十分にチェックしてください。

参照文献はすべて後注としてください。参照文献または文献目録を別途のリストとして提出しないでください。

### 図、チャート、表

イラストとチャートには、通し番号 (Figure xx) を付け、出典 (引用の場合) を記してください。表には表番号 (Table xx) を付け、出典を記してください。

### 原稿の長さ

原稿は約 1200 ~ 3000 ワードの本文に裏付けとなるグラフやチャートを添えてください。

### 形式

MSワードまたはその他のテキスト形式でお願いします。PDF形式は不可です。チャートとグラフは .gif または .jpeg 形式でも構いませんが、印刷用として必要となる場合が考えられますので、.tif 形式でも保存しておかれるようお願いいたします。原稿を裏付けるために Excel のスプレッドシートを添えていただいても結構です。

## 2009 年度版 IFTA ジャーナル 投稿のお願い(続き)

## 編集スケジュール

(8月15日に延期)	すべての原稿の締切
(8月15日に延期)	校閲のために配布
8月29日	校閲者からのコメントが編集者に
9月15日	採否の通知
2008年10月	印刷原稿の提出
2008年11月	印刷版の出版、世界中に配布
2009年4月	ウェブ出版

## ライセンスと著作権

原稿の著者は必ず、本書の末尾にある

『出版契約』に署名してください(『出版契約』を参照)。

ウェブサイトでも出版する場合があります。その場合は、原稿をCreative Commons Attribution-NonCommercial 3.0 (creativecommons.org/licenses/by/3.0/)にアップしていただく必要があります。

別のライセンスが記されていない限り、原稿はこのライセンスに基づいているものと想定させていただきます。

## 原稿の選定

原稿は、内容に基づいてIFTAジャーナルの編集委員会が選定します。すべての原稿を採用することはできませんので、

あらかじめご了承ください。原稿の数と質、および編集者の裁定によっては、選定結果を交渉によって変更できない場合がございます。

## 報酬

国際テクニカルアナリスト連盟はボランティアによって組織され、運営され、会員協会によって支えられています。原稿料をお支払いすることはできません。どうかご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 質問

詳細については、journal@ifta.orgまでお問い合わせください。

## 出版契約

以下は、著者(および共著者)が執筆した原稿について、著者(および共著者)と国際テクニカルアナリスト連盟の間で締結される契約である。

## 著者の権利付与

著者(および共著者)は出版者に当該著作の排他的最優先出版権を付与し、また、その他の方法で、著作権が有効な期間、あらゆる媒体を使用して、あらゆる言語で、世界中で当該著作を使用する非排他的ライセンスを付与する。

出版者は当該原稿をIFTAジャーナルに発表することに同意する。

出版者は原稿に、「著作権は [著者(および共著者)の名前] に帰属します」との表記を含めるものとする。原稿の読者は、著作権所有者の許可を得ずに複製を作成することができる。ただし、複製に著者と出版者の名前が明記され、複製が非営利の教育目的に使用される場合に限る。

## 著者(および共著者)に帰属する著作権の所有権

原稿の著作権は、引き続き著者(および共著者)に帰属する。

## 原作者の保証

著者(および共著者)は出版者に対し、原稿がオリジナルであり、自身が単独の著者(および共著者)であり、本契約を結ぶ全権を有することを保証する。著者(および共著者)は、当該保証の一切に関して、一切の申し立てまたは訴訟の最終判決後に、出版者に対し、損失およびその他の経費のすべてを補償する。かかる経費には、妥当な弁護士費用が含まれる。

\_\_\_\_\_  
著者(および共著者)名

\_\_\_\_\_  
著者(および共著者)署名

日付

[承諾いただけましたら、『出版契約』の必要事項をすべてご記入の上、FAXまたはEメールにて下記までご送信ください。  
IFTA 本部 FAX: +1 301-990-9771 または Eメール:  
admin@ifta.org]



# IFTA JOURNAL 2009年 料金表

## 編集および読者層のプロフィール

年に一度刊行されるIFTAジャーナルには、金融および商品市場のテクニカル分析に関連する広範囲にわたるトピックをカバーする論文や記事が掲載されます。内容は十分な裏付けを持つ独創的なものばかりです。ジャーナルは、IFTA会員や関係者にテクニカル分析の継続教育を提供することを目的としています。幅広い内容の論説は、テクニカル分析の最新情報や優れた研究を絶えず仕入れておくために役立ちます。

IFTAジャーナルは、世界の金融界で働く専門家やTAに関心を持つ人々を対象に刊行されているTAの国際誌としては唯一のものであります。購読者は、世界の金融界で働くアナリスト、ファンドマネージャ、フィナンシャルライター、その他の意思決定者です。

IFTAジャーナルは、毎年行われるIFTA国際会議で7000人以上の各国代表団と会員に配布されている主要な印刷物です。IFTA ジャーナルは、選ばれたミーティングやセミナーで紹介・配布され、お客様のメッセージをしっかりと広め、認知度を高めます。

## 発行部数と読者層

総発行部数	10,000 部 (約 7000 部が会費による)
配信範囲	全世界
対象読者層	法人所属のアナリスト、アカウントマネージャ、ファンドマネージャ、投資家、学生
刊行予定	2008 年秋

## 編集委員会とスタッフ

編集長	レジャイナ・ミーニ
編集者	ロベルト・バルガス
編集者	ロルフ・ヴェッツァー
スタッフ	リンダ・バーネティック

## 所属組織

国際テクニカルアナリスト連盟 (IFTA)  
15245 Shady Grove Road, Suite 130  
Rockville, MD 20850 USA  
電話 +1 (240) 404-6508  
Eメール Journal@ifta.org

## 広告料 (価格は米ドル)

全ページ	\$ 1,200.00
2/3 ページ	\$1,056.00
1/2 ページ	\$823.00
1/3 ページ	\$545.00
1/4 ページ	\$300.00

## 指定位置料金

裏表紙 (表 4)	\$1,800.00
インサイドバック (表 3)	\$1,500.00
インサイドフロント (表 2)	\$1,300.00

## 2009 年号の投稿締切日

2008年8月15日に延期

## 主な規格

全ページ広告の判型=215x280mm (8.5x11インチ) 解像度300dpiのJPEG、Tiff、EPS、またはPDFファイルで受け付け可能です。

## 印刷

完全製本のジャーナル/書籍形式、215 x280mm (8.5x11インチ)、80#グロスウェイト。表紙には湿式コーティング(クリアウォーターベースのコーティング。艶仕上げによって保護が強化され、ジャーナルも印刷される広告も見栄えがよくなります。)

## その他

### IFTAジャーナルの広告における原則

IFTA編集委員会が合同で策定したこの原則は、最高の広告倫理基準を確実に守るために、また、IFTAの印刷と電子出版に掲載する広告の製品とサービスの適格性を判断するために、国際テク

ニカルアナリスト連盟 (IFTA) が適用するものです。

方針としてIFTAは、広告掲載がIFTAの使命または目的の妨害にならない場合に、自身の出版物内の広告スペースを販売します。

IFTAの出版物における広告の体裁は、IFTAが保証するものでも承認するものでもありません。

## 広告承認の方針

広告の原稿はすべて書面で提出し、IFTAの承認を受ける必要があります。差別的な広告は掲載できません。また、すべての適用法令に準拠する必要があります。IFTAは自身の裁量で広告の謝絶、回収、複写 / 編集を行う権利を留保します。間違いを避けるために細心の注意を払いますが、事務上の手違いや印刷業者の間違いについては責任を負いません。

## お支払い

お支払いは必ず、小切手、クレジットカード (Visa、MasterCard) または電信送金をお願いします。銀行口座の情報は、要請に応じてお知らせします。

## 解約と変更

ご注文を確認する受け取り通知をお送りします。お申し込みの広告と日程が正しいことをご確認いただく必要があります。変更、キャンセル、または訂正については、提出締切日より前に、書面で、FAX、電子メール、または郵便にてIFTAにお知らせください。

## ご注文、資料、お支払い

ご注文、資料、お支払い、お問い合わせ / ご連絡は、上記のIFTAの連絡先をお願いいたします。

# IFTA UPDATE 2009 年 料金表

『IFTA UPDATE』は国際テクニカルアナリスト連盟が年4回刊行する電子版のニュースレターで、世界中の7,000人以上のIFTA会員に配布されています。『IFTA UPDATE』は、IFTAの会員協会や個人会員とのコミュニケーションを図るのに効率的で費用効果に優れた手段です。

## 刊行予定

春号	(広告提出締め切り 2008 年 3 月 1 日)
夏号	(広告提出締め切り 2008 年 6 月 1 日)
秋号	(広告提出締め切り 2008 年 9 月 1 日)
冬号	(広告提出締め切り 2008 年 12 月 1 日)

## 広告の規格

『IFTA UPDATE』は、PDF形式にてEメールで配信されます。ページサイズは21.6cm × 28cmです。広告はJPEG、TIFF、EPSまたはPDFファイルの形式で300dpiの解像度の原稿をお送りください。

広告の大きさ	全ページ広告(裁ち切り有り)	21.6cm × 28cm
	全ページ広告(裁ち切り無し)	19.05 cm × 25.4 cm
	半ページ広告	12.7 cm × 19.05 cm
	1/3 ページ広告(正方形)	12.7 cm × 12.7 cm
	1/3 ページ広告(縦型)	25.4 cm × 6.35 cm
掲載 1 回分の費用	全ページ広告	400 米ドル
	半ページ広告	250 米ドル
	1/3 ページ広告	185 米ドル

## 発行者の免責

発行者は、出版物の基準に沿わない広告については、却下する権利を留保します。また、読者が論説の内容と混同するおそれがあると思われる場合、発行者は「広告」と明記する権利を留保します。

## お支払い情報

広告の大きさ	金額	号
全ページ(裁ち切り有り)	(掲載 1 回あたり 400 米ドル)	2008 年春
全ページ(裁ち切り無し)	(掲載 1 回あたり 400 米ドル)	2008 年夏
半ページ	(掲載 1 回あたり 250 米ドル)	2008 年秋
1/3 ページ(正方形)	(掲載 1 回あたり 185 米ドル)	2008 年冬
1/3 ページ(縦型)	(掲載 1 回あたり 185 米ドル)	
合計金額 _____ (米ドル)		

御名前 \_\_\_\_\_ 会社名 \_\_\_\_\_  
 クレジットカード: Visa MasterCard 小切手  
 クレジットカード番号 \_\_\_\_\_ 有効期限 \_\_\_\_\_  
 署名 \_\_\_\_\_

この書式にお支払い金を添えて下記の宛先までお送りください。

International Federation of Technical Analysts

15245 Shady Grove Road, Suite 130

Rockville, MD 20850 USA

Fax (301) 990-9771